

令和2年度 英語学習実施状況について

金沢市立森本小学校

①小学6年生 英語学習についてのアンケート(令和3年1月実施) (％)

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	無回答
問1	英語の勉強が好きだ。	28.0	51.0	17.0	3.0	1.0
問2	英語の勉強は大切だ。	67.0	24.0	7.0	1.0	0.0
問3	ショートタイムの時間は英語の勉強に役立っている。	44.0	46.0	10.0	1.0	0.0
問4	英語の授業の内容がわかる。	57.0	35.0	6.0	0.0	1.0
問5	英語で先生や友達に質問することができる。	48.0	41.0	10.0	1.0	0.0
問6	先生や友達の英語の質問に英語で答えることができる。	43.0	47.0	10.0	1.0	0.0
問7	アルファベットの大きい文字が書ける。	87.0	10.0	3.0	0.0	0.0
問8	アルファベットの小さい文字が書ける。	84.0	13.0	3.0	0.0	0.0
問9	教科書やピクチャーディクショナリーの単語や英文を書き写すことができる。	82.0	14.0	3.0	1.0	0.0
問10	教科書の単語や英文を読むことができる。	45.0	37.0	16.0	2.0	0.0

②来年度に向けての指導改善の具体策(令和3年2月実施「英語教育に関する報告書」より)

- ・英語学力調査や普段の授業から、単語やアルファベットを聞き取ることに課題が見られた。そのため、授業中で行っている聞く活動を、言葉の意味や働きも理解できるよう問い返していたり、意味を推測できるよう聞き返したり、音声を工夫して聞かせる。言葉の意味や働きを理解することで、単語を適切に活用することにつなげていく。
- ・アンケートからは質問することに苦手意識がある。そのため、授業の中で児童から質問する機会を多く設けていく。

③学校関係者評価

- ・英語教育に対する先生方の取り組みを今後も継続して、充実を図ってほしい。
- ・児童の意識調査の結果から、英語の学習を大切だと思っている児童は半数を占めていることが分かった。子どもたちの意識としても、今後も英語を必要とする場面が増えていくと感じているようだ。
- ・子どもたちが将来英語を活用していくために、タブレットの活用を充実させてほしい。友達同士だと英語でコミュニケーションをとるのが恥ずかしかったり、いい加減になったりしてしまうと思われる。しかし、タブレットを活用することで、緊張感をもって練習したり自分で見返したりすることができるのではないかと考えられる。先生方には、タブレットを駆使して英語の授業に取り入れてほしい。